

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2023

12

No.228



YOHAKU ARIMASU  
IINANCHO

あります 飯南町

特集 私たちの考える<sup>まち</sup>飯南のミライ



給食のショートケーキで笑顔

# 私たちの考える飯南のミライ

「飯南のミライを考えているのは大人だけじゃない」——。中高生にまちに対する想いを聞きました。

11月30日、小中高の児童生徒がふるさと飯南町について、学んだり、研究したりしてきた成果を発表する「ふるさとシンポジウム」を開催。やまちの未来を堂々と発表しました。11月から今月上旬には、小中高のふるさと教育や課題解決型学習の発表会も開催。今日は、2人の中高生の想いを取り上げます。



**横貝 倭玖さん**  
Yokogai Shizuku  
赤来中3年

「それぞれの普通を尊重できるまち」

2年生の3学期から卒業研究を進めてきました。自分の進路と飯南町の課題を掛け合わせた研究です。テーマは「手話で福祉の輪を広げよう!」です。

私は将来、「耳の不自由な方を助けることのできる保健師になる」ことが目標。その目標と飯南町の福祉などの課題を考えて、このテーマにしました。もともとドラマを観て、手話に興味を持ったこともあり、「手話ができる人はカッコいい」という憧れがあったんです。でも、研究を進めていく中

で、「手話はコミュニケーションの一つ」と気づきました。志々公民館まつりや赤来中の発表会でも手話を披露しましたが、まだまだ恥ずかしさもあり、上手くできません。手話が必要としている人のためにもっと頑張りたいです。高校進学後も、JRC部に入部して、手話や福祉の活動をしたいと考えています。

研究前から、飯南町は素敵なまちだと思っていました。が、福祉を中心に研究を進め、飯南町の未来を考えたいんです。このまちにも、耳が聞こえないなどの障がいがある方も、そうでない方も生活されているので、飯南町が「それぞれがそれぞれの普通を尊重していけるまち」になればうれしいです。

将来は保健師として、県外で働きたい気持ちもありますが、飯南町がそんなまちになるために、飯南町で働きたいとも思っています。私も貢献したいです。



**大野 友希さん**  
Ohno Tomoki  
飯南高3年

「できることを自分なりに」

普段は雲南市に住んでいて、高校にバス通学しているので、このまちの魅力を知る機会は少なかつたです。それでも、半夏まつりに行ったり、リングゴや蕎麦などを食べるりはしてきました。

生命地域学の授業で、まちのことを考え、まちの皆さんを笑顔にするため、私含め3人で研究をしてきました。テーマは「飯南町の木材を使い、ペットと飼い主に喜んでもらう」です。豊かな自然が飯南町の魅力です。また、犬の散歩をしている方をよく見か

けていたことから、身近にある「自然」と「ペット」を組み合わせることで、飯南町に貢献できないかと考えました。研究では、頓原のラムネMILK堂の裏にあるドッグランに、飯南町の木材(廃材)を活用したドッグウォークを設置しました。町民の皆さんに活用していただければうれしいです。

実は、この研究を進めるまで地域の皆さんと関わることも、まちについて真剣に考えることもなかつたんです。でも、町外に住んでいる自分ができることを考えて、研究を進める中で、「人と関わることの大切さ」に気付くことができました。多くの皆さんのご協力と接する機会が、私自身の気付きや成長につながったと感じています。

4月からは社会人。雲南圏域で働きます。自分にできることは限られていますけど、今後も飯南町に関わって、まちのためにできることをしていきたいです。

害虫対策してみた  
サツマイモの知名度上げる  
地域の小学生に「本」を好きになってもらう

農業の魅力を発信  
山の資源を子供たちの未来へ  
木材・廃材を活用

音楽でもっと活気ある町に  
移動美容室で明るい町に

「食」を絵本で広める  
スマートな農業

高齢者を災害から守る  
障がい者雇用を広める  
スイーツでまちを元気に  
手話で福祉を  
子育て世代の住みやすいまち  
食を通して人がつながる  
年齢の壁をなくす  
e-スポーツを飯南町に  
アニメで作るつながり



熊本葵さん「よさこいプロジェクト」研究発表(頓原中個人研究最終発表会)



影山莉音さん「高齢者を災害から守る!」研究発表(赤来中卒業研究発表会)



高校ではグループで研究活動を実施(生命地域学研究最終発表会)



赤名小はオンラインで発表(ふるさとシンポジウム)



頓原中の原菜月さん「子育て世代が住みやすい町をめざして」研究発表(ふるさとシンポジウム)



中高生がお互いの意見を話し合い(ふるさとシンポジウム)



税金について学ぶ  
税に関する絵はがきコンクール



「税に関する絵はがきコンクール」は、税金が私たちの暮らしにどのように役立っているのか、税の意義や役割などを理解し、その必要性や使い道を考えてもらうため、小学生を対象に毎年実施されています。今年は大東税務署管内から429点の応募があり、町内から11人の皆さんが表彰を受けました。受賞者は次のとおりです。作品は町ホームページに掲載しています。

【受賞者】

- ・公益社団法人 雲南法人会長賞  
石田 莉奈さん(赤名小6年)
- ・雲南地区納税貯蓄組合 連合会長賞  
黒田 格以さん(志々小6年)
- ・飯南町長賞  
山田 夏穂さん(来島小6年)
- ・飯南町教育長賞  
芥川 琴子さん(頓原小6年)
- ・飯南町青色申告会長賞  
市山 結優さん(頓原小6年)
- ・公益社団法人 雲南法人会  
飯南支部長賞  
吉川 彩愛さん(頓原小6年)
- ・入選 松元 咲麗さん(頓原小6年)



雲南法人会長賞 石田莉奈さん



雲南地区納税貯蓄組合連合会長賞 黒田格以さん



令和5年度秋の叙勲  
加藤敏光さんが瑞宝双光章を受賞



加藤敏光さん(上来島)が「秋の叙勲」を受賞されました。加藤さんは、昭和43年から平成22年までの42年間、大阪府警察に勤務。住民の安心安全な生活を守るとともに、自らも無事故で業務に従事し、「危険業務従事者叙勲」を受賞されました。加藤さんは「受賞できたことは大変うれしく思います。今回の受賞は周りの皆さまのご指導・ご支援の賜物です。深く感謝しています」と話していました。



令和5年度秋の叙勲  
下宮常男さんが瑞宝単光章を受賞



下宮常男さん(下来島)が「秋の叙勲」を受賞されました。下宮さんは、昭和48年から平成24年までの約40年間、来島配達センターなど町内郵便局に勤務。長きに渡る郵政業務の功績により受賞されました。下宮さんは「この度の受賞、大変うれしく思います。長きに渡り勤務することができたのも、地域の皆さまの支えがあったからこそです。ありがとうございます」と話していました。



文部科学大臣表彰  
本間美智子さんが受賞



京都府で行われた表彰式に出席されました

本間美智子さん(花栗)が文部科学省文化庁の「令和5年度地域文化功労者表彰」を受賞されました。この賞は、全国各地における地域文化の振興に功績を挙げられた方が対象。本間さんは、書家として優れた活動を行うとともに、島根県書道教育連盟教授等を務め、地域文化の振興に貢献したことが評価されました。本間さんは「60年書道を続けてきたことが認められ、光栄です。今後も地域文化の振興や人材育成に貢献したい」と話していました。



島根県消防表彰  
飯南町消防団が受賞

飯南町消防団(澤田秀樹団長)が島根県消防表彰を受賞し、丸山知事から、表彰状と表彰旗が授与されました。この賞は、消防吏員、消防団員、消防機関などが対象。飯南町消防団は、災害の防除や消防力の強化に努めた功績が顕著であると認められました。澤田団長は「今後、団員の資質や防災意識の向上を図るとともに、女性消防団の活動にも取り組みたい」と話していました。



代表して、澤田団長(右から2人目)が表彰式に出席



高齢者とのふれあいで学ぶ  
小学生と高齢者の交流学習



「子どもたちの交流で元気がもたらえた」との声が聞かれました

とんぼら交流センターで、頓原小学校の児童が町内の高齢者と交流しました。この交流は、同小学校と飯南町社会福祉協議会が協働して実施する福祉教育の一環。6人の高齢者と3年生11人が交流しました。児童は、高齢者の「元気の秘訣」や「普段の生活」などの話を聞いたり、質問をしたりして、互いの理解を深めました。同小学校では、3年生から5年生が福祉教育に取り組み、高齢者や障がい者への理解を深め、共に生きる社会を目指し学習しています。



島根県功労者表彰  
石川康弘さんが受賞



大東税務署から納税に対する感謝状も授与されました

石川康弘さん(町区)が「島根県功労者表彰」を受賞されました。石川さんは現在、飯南町商工会会長のを務められています。今回の受賞は、多年に渡り商工業者の育成に努め、地域経済の振興に寄与したことが評価されたものです。石川さんは「大変光栄に思います。私自身の頑張りではなく、会社や商工会の職員、会員の皆さまのおかげです。ありがとうございます」と話していました。



「タブレットの活用で、社会で必要となる力を身に付けてほしい」と足立校長(中央)の学校が受賞しています。

頓原中学校が「第38回時事通信社教育奨励賞努力賞」を受賞しました。  
同校は文部科学省の「GIGAスクール構想」に基づき、ICT機器(タブレット端末)を活用した学習システムを構築。普段の学習にタブレット端末を活用しています。タブレットの活用が、生徒の主體的な学びや教員の働き方改革に繋がっていることが評価されました。  
この表彰は、創造性に富んだ特色ある教育で、顕著な成果を挙げた学校をたたえるもので、全国31の学校が受賞しています。

頓原中学校が  
時事通信社  
教育奨励賞受賞



「琴引山の環境整備につながりうれしい」と三島社長

(株)赤名酒造から、日本酒「純米吟醸琴引山」の売上の一部を、琴引山の環境保全などに役立ててほしいと木造ベンチ4台が寄贈されました。  
木造ベンチは5月に寄贈され、現在は琴引山の山頂付近の広場に設置しています。11月15日には、同社の三島代表取締役社長に感謝状を贈呈しました。  
同社からはこれまでも、同様の取り組みでコロナウイルス感染症対策として、消毒用アルコールを寄贈していただいています。

(株)赤名酒造からの  
寄贈に対して感謝状



「お肉は苦手だけど、この豚肉はおいしい」などの声も聞かれました

町内の小中学校を対象に、特産品「飯南ポーク」と「奥出雲和牛」を使用した給食を提供しました。  
この取組は、給食の魅力化を図り、子どもたちに安全安心な給食の提供をすることで、「食の大切さ」を感じてもらい、「食育」につなげていくことが目的です。  
物価が高騰し、給食の食材費等も大きな影響を受けていますが、今後も、保護者負担を据え置いたまま、本町の食材をできる限り使用した安心安全で魅力的な給食を提供していきます。

特産品を使用した  
給食を提供

11月17日(金)  
21日(火)



同協会は昭和61年に「頓原町青少年育成基金協会」として設立。現在も活動を継続されています

あすなる基金協会(大森理事長)から飯南町学校給食魅力化事業に賛同した目録の贈呈を受け、大谷教育長から感謝状を手渡しました。  
この度の同協会からの支援は、クリスマスケーキを町内の小中学校に提供するもの。地元飯南町の美味しいものを食べてもらいたい、子どもたちが笑顔になれる支援をしたいとの思いから実施されました。  
12月5日、6日には、町内事業所のクリスマスケーキが、2日に分け町内の小中学校の給食で提供されました。

あすなる基金協会に  
感謝状を贈呈

11月29日(水)



環境に優しい米づくり  
エコロジー米生産者大会

エコロジー米の生産拡大を目的に「第14回飯南町エコロジー米生産者大会」が来島交流センターで開催され、エコ米栽培グランドマスターの認定と「第16回うまい米コンテスト」の表彰式が行われました。認定者と受賞者は次の皆さんです。(敬称略)  
○受賞者  
金賞・安原征治(下赤名)  
銀賞・森口繁之(上赤名)  
銅賞・農事組合法人晴雲(花栗)  
○グランドマスター認定者  
農事組合法人アグリ・ドリーム小田田  
※グランドマスター：一般部門で通算3回金賞を受賞した生産者



受賞者の皆さんで記念撮影



飯南高校JRC部  
飯南病院に応援メッセージ

飯南高校JRC部(青少年赤十字)が、飯南病院の職員と入院患者の皆さんに、応援メッセージを寄贈されました。  
応援メッセージは、部員の皆さんが高校の文化祭で生徒や来場者に呼びかけ、書いていただいたもの。その後、集まったメッセージを一つの模造紙にまとめました。  
部員の皆さんは「飯南病院の皆さんに、日頃の感謝を伝えるため、部員4人で取り組んできました。入院患者さんへも思いが届けばうれしいです」と話していました。



メッセージは病院内に掲示されます

12.7  
木



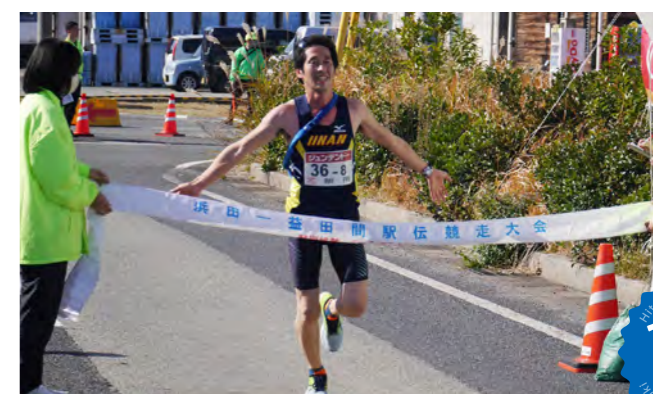
懸命にタスキをつないで  
第32回しおかぜ駅伝

「第32回浜田ー益田間駅伝競走大会(しおかぜ駅伝)」が4年ぶりに開催されました。今大会は「益田陸上競技場」とはまだお魚市場を結ぶ、8区間39.6キロメートルのコース。全33チームが出場しました。  
飯南チームは社会人から中学1年生まで幅広い世代の選手が力走。どの選手もこれまでの練習の成果を発揮しました。結果は、全33チーム中22位、2時間27分13秒と健闘しました。ご声援ありがとうございました。

【選手】	選手名	備考
1区	黒角 梨奈	団体職員
2区	和久利 昊生	飯南高2年
3区	加藤 郁海	団体職員
4区	奥野 颯	赤来中1年
5区	田村 瑞希	赤来中2年
6区	山戸 拓郎	飯南高2年
7区	加治 倅太	飯南高1年
8区	下宮 雅行	団体職員
控	安部 凌生	団体職員
控	吉川 真太	飯南高2年
控	吉川 瑛太	赤来中1年
控	和久利 友翔	赤来中2年



レース後に選手とスタッフで記念撮影



ゴールするアンカーの下宮選手

12.10  
日



今後の自治振興に活用します(来島ビジョン推進会議)

### 広く社会に役立つ 宝くじ

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、今年度は、来島ビジョン推進会議、杉戸自治会、上赤名自治振興協議会の3団体がエアコンをはじめとした備品を整備されました。

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化と地域社会の健全な発展、住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を財源として実施する事業です。



整備された長谷地区の道路

### 電源立地地域対策 交付金事業で道路 を整備

電源立地地域対策交付金を活用して、長谷地区内の道路を整備しました。

この交付金は、水力発電などの発電施設がある市町村に対し、公共施設の利便性向上や地域住民の福祉向上を目的に交付されます。

今年度もこの交付金を活用し、「町道頓原長谷線」の舗装工事を行いました。

今後もこの交付金事業を活用し、地域の施設整備などを行います。

### 頓原・志々両小学校 開校150年

11月11日に頓原小学校、12月2日には志々小学校の開校150年記念式典を開催しました。

両小学校とも明治7年の開校。式典では、これまでの150年を振り返り、今後の学校の発展を祈念しました。合わせて、両小学校の学習発表会も開催され、保護者や町民の皆さんに日ごろの学習の成果を発表しました。

志々小学校の式典では、永井章さん(八神)から寄付金の贈呈があり、町長から感謝状を贈呈しました。



生徒や参加者全員で校歌を斉唱(頓原小)



総合的な学習の時間での研究を発表(志々小)



「寄付は、志々小の登校路(正門から坂道)補修に活用してほしい」と永井さん

### 民生委員・ 児童委員紹介

2地区で民生委員・児童委員の交代があり、厚生労働大臣と島根県知事から、次の2人が委嘱を受けました。任期は令和5年12月1日から令和7年11月30日までです。

- 熊谷利夫さん(花栗地区)
- 高橋浩文さん(上來島地区)



熊谷利夫さん



高橋浩文さん

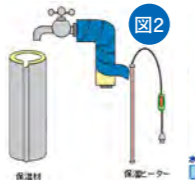
### 水道管の破裂事故に 注意

毎年冬には、町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生しています。気温がマイナス4度以下になると、水道管凍結の危険性が増しますので、早めの対策をお願いします。

- 水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す(図1)



- 屋外配管は保温材で巻く(図2)



- 水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆっくり温める(図3)



- 長期間、家を留守にするときは止水栓を閉め、家の中の水道の蛇口を1カ所開ける(図4)



止水栓 止まる

- 漏水が疑われるときは、屋内外の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのパイロット(銀色のコマ)を確認する(図5)



パイロット

- 水道メーターや立水栓はいつでも確認できる状態にする
- 留守宅がある場合は、地域でも確認をする

- 漏水した場合は、止水栓を閉めて水を止め、指定給水装置工事業者に修理を依頼する
- ※「水道メーターより宅内側」は個人管理部分となります。

詳細はホームページをご確認ください。

問合せ 建設課  
76・3942



町ホームページ

### いっしょにゃんPAY (電子地域通貨) 運用開始

飯南町商工会と共同で導入した「いっしょにゃんPAY」の運用を12月4日から開始しています。

「いっしょにゃんPAY」は、町内消費で通貨の地域内循環の喚起、キャッシュレス時代への対応が目的。町内63事業者(11月末時点)で、カードでもスマートフォンアプリでも利用できます。現金チャージ機能を有し、買い物110円(税込)で1ポイントが付与。2月9日までの利用申込で、町から3千ポイント(3千円分)を付与します。年末年始のお買い物にもぜひご利用ください。



タッチするだけで簡単に決済

問合せ 産業振興課  
76・2214  
飯南町商工会  
76・2118

healthycolumn  
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り  
むくみ 浮腫について



松江市立病院  
2年次研修医  
井田千紗子

今回は浮腫のお話をします。浮腫は、あらゆる疾患や薬剤によって生じる他、加齢や運動不足などの生活習慣、女性ホルモンの影響などの生理的变化として生じることもあり、私たちにとって非常に身近な存在です。

浮腫の要因は以下の3点に分けることができます。

- ①運動習慣、立ち仕事、塩分過剰摂取、飲酒などの生活習慣に因るもの
- ②月経・妊娠、貧血、冷え性など女性特有の要因が因るもの
- ③心疾患、腎疾患、肝疾患など身体的疾患や薬剤に因るもの

生活習慣に関するものや、冷え性については気軽に対策可能な方法がいくつかあるので紹介します。

まず1つ目に、過剰な塩分摂取を抑えることです。塩分を摂りすぎたら、意識的にカリウムを摂取すると良いとされています。かぼちゃはカリウム含有量が高く、茹でてでも含有量がほとんど変化しないためおすすめです。

2つ目は、かかと上げや足首の前後運動などで血流を良くすることです。ふくらはぎの筋ポンプ作用を促進させることで、血流を改善させることができます。リンパマッサージもリンパの流れを改善させ、浮腫解消が期待できます。“老廃物の出口”となる足のつけねや腋のリンパ節を指圧でほぐし、手足の指先から体の中心に向かって流すことがポイントです。

その他にも入浴の習慣をつける、着圧ソックスを履く、脚を高くして眠る、なども浮腫の解消方法として挙げられます。このように、浮腫の原因を把握し、予防・解消できるような生活習慣を心がけることが大切です。

保健福祉センター 便り

飯南町地域ケアフォーラムを開催

11月25日土曜日に、保健福祉センターを会場に『飯南町地域ケアフォーラム2023「飯南町の未来は私たちが創る」～持続可能な地域づくりのために～』を開催しました。

フォーラムは4年ぶりの開催となり、姉妹病院提携を結んでいる久美浜病院(京都府)と太陽福祉会の皆さんも参加されました。フォーラムでは職員が日ごろの業務をもとに研究を発表。また、飯南町福祉施設

協議会や久美浜病院の研究発表もありました。

研究発表後は、町長による基調講演(町の現状や取組など)や、中山間地域研究センターの東主任研究員を講師にワークショップも行いました。

約70人の参加があり、医療福祉の観点を中心に、持続可能な地域づくりを学ぶ機会となりました。今後も、福祉施設協議会や久美浜病院と連携し、地域包括ケアを推進していきます。



新たな情報発信について発表しました



グループでまちの課題や課題解決策を話し合いました

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

クマの出没を予測するための調査を行っています

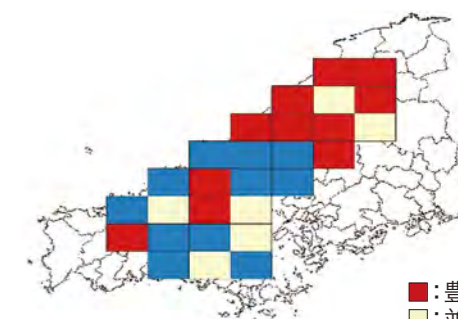
●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県と広島県、山口県はツキノワグマの西中国地域個体群が生息する地域です。そのため、毎年3県で協力し、ドングリの数を数える豊凶調査を行っています。その調査結果を当センターが取りまとめて報告していますので、結果の一部をご紹介します。

今年度の豊凶調査の結果は、ブナとミズナラは凶作、コナラは東部で豊作でしたが、西部では凶作の地域が多い状況でした。(図①)。シバグリは、西中国地域の広範囲で豊作でした。飯南町周辺では、コナラやシバグリなどが豊作であることから、集落への出没が極端に増えることはないと考えられます。

10月から12月にかけて有害捕獲されたクマの胃からは(図②)のように、柿の実が頻繁に出てきています。人間と違ってクマは青柿や渋柿であっても普通に食べます。利用しない柿など、クマを誘引するおそれのある果樹については、果実をいじり、クマが木に登れない様にトタンを巻いたりするなどの対策をお願いします。



図① コナラの豊凶調査結果



図② クマの胃内容物 R1.11.20

なお、山を歩くときはクマに出合わないよう、複数人数で入山したり、クマ鈴やラジオをならしたりするなど、自分の存在をクマに知らせてください。クマは朝・夕の薄暗い時間帯に活発に活動するため、この時間帯は集落においても特に注意してください。

■問合せ  
鳥獣対策科 ☎76-3818  
●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

まちを元気に！地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今回は、谷地区地域づくり担当の十鳥美代子さんの活動報告です。



10月から谷地区の地域おこし協力隊として活動している十鳥美代子と申します。9月18日に千葉から谷地区に引っ越し、念願の古民家(空家)に住んでいます。出身は大阪で、前職は高校の美術教師でした。教師時代は充実していましたが、さらにさまざまな人に出会い、多様な価値観に触れたいと強く想い、「えいやっ」と一念発起してやってきました。ものづくりのワークショップ、展示会などのお手伝い、チラシやロゴなどのデザインが得意です。

着任して2カ月経った、11月23日に初めて企画運営した、谷笑楽校「秋のおいもまつり」を開催しました。

谷自治振興会では、谷未来ビジョンを制定し、「くらし安心部」「魅力創造部」「なりわい創生部」が役割分担し、自治活動に取り組んでいます。今回の催しは3つの部が合同で活

動する画期的なもの。私は「芋版づくりカフェ」で芋版づくりのワークショップを担当しました。声を掛け合いながら運営するスタッフと参加者の笑顔溢れる会で、谷地区の人の温かみや結束力を感じる素晴らしい1日でした。今後も谷地区が地区外、他地域ともさらに関わり合い、出合いや学び、交流の場として発展できるよう、尽力していきたいです。



芋版づくりワークショップの様子



個性的な芋版ができあがりました



年末年始の役場業務

Table with 2 columns: 業務区分 (Service Category) and 休業期間など (Closure Period, etc.). Lists services like 役場本庁舎・各支所, 飯南病院・来島診療所, 保育所, etc., and their closure dates from Dec 29 to Jan 3.

※年明けの可燃ごみ収集は、1月5日から。不燃ごみ収集は、各戸配布の収集カレンダーのとおりです。

道路除雪作業にご協力ください

本町では、降雪量(新雪)が概ね20センチを超えた時や、積雪などで通行に支障がある時に除雪作業を行います。道路交通の確保と安全な作業のため、特に次のことにご協力をお願いします。

●家の出入口などは各戸で除雪車通過後の家の出入口などの除雪は、各戸で除雪してください。

●支障木などは早めに撤去 除雪作業に支障がある立竹木などは、伐採するなどして、あらかじめ取り除いてください。支障がある場合、やむを得ず取り除くことがあります。

●除雪車の作業中は近くで除雪しない 除雪車の作業中は周囲に気を付けて作業していますが、車両の死角になることもあるので、車両が離れてから除雪してください。

●側溝のふたは必ず閉める 側溝のふたを外して投雪した時は、作業後に必ずふたを元に戻してください。元に戻さないと、転落

や衝突などの重大事故が発生する可能性があります。

●動かさないものには目印 ゴミ収集ボックスなどの動かさない構造物は、積雪が多くても位置が分かるように、赤い布(目印)をつけた棒を立ててください。

●路上駐車などをしない スムーズな除雪と安全確保のため、長時間の路上駐車や、資材などの放置をしないでください。また、除雪路線沿いの電気柵やワイヤーメッシュは撤去してください。

- 問合せ 国土交通省頼原維持出張所 国道54号 72-00004 県道・国道184号 雲南県土整備事務所 42-96001 町道 建設課 76-3942 頼原基幹支所 72-0311 来島支所 76-2393 志々支所 73-0001



自衛官候補生(男女)募集(陸上・海上・航空自衛隊)

採用の日をもって陸上・海上・航空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、それぞれ2等陸・海・空士に任用します。

任用期間は、陸上自衛官は1年9カ月、海上・航空自衛官は2年9カ月を1任期として任用されます。引き続き自衛官として勤務を希望する場合は、選考により2年間の任期として継続任用されます。

●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)

●試験科目 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査、経歴評定

●試験期日 (筆記試験・適性検査) ※ウェブ試験方式 2月2日(金)・3日(土)のうち1日

(口述試験・身体検査) 2月10日(土)・11日(日)のうち1日

●試験会場 (筆記試験・適性検査受付時)にお知らせします。

(口述試験・身体検査) 陸上自衛隊出雲駐屯地

●応募期限 1月25日(木) 問合せ 自衛隊島根地方協力本部 0852-21-0015

「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。

●加入要件 ・年間60日以上農業に従事 ・国民年金の第1号被保険者 ・60歳未満の人

農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

問合せ 農業委員会事務局 76-2214

営農と暮らしに役立つ 農業専門紙 「全国農業新聞」

●毎週金曜日発行 ●購読料 月700円(税・送料込)

問合せ 農業委員会事務局 76-2214



求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。 飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864 (役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

- (株)あゆみ 72-9373 世話人(あゆみの里) 普通自動車運転免許 パート 1人
- (福)飯南町社会福祉協議会 76-2170 介護職(随時募集) 特になし パート 3人
- (株)ポウストフル・ファーマー ミセス・ロビンフッド 76-9277 ホール係、調理補助 特になし パート 1人
- (株)なつかしの森(ラムネMILK堂) 72-1720 お菓子の製造・販売 特になし パート 2人
- (株)来島化成 76-2826 製造加工(機械オペレーター業務)・出荷検査業務 8:15~17:45 特になし フル 2人 製造加工(機械オペレーター業務)・出荷検査業務 9:00~16:00 特になし パート 2人
- (株)とんばら総合開発 72-1800 運転手 中型自動車第二種免許、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
- 琴弾技研(株) 72-0976 自動車整備・ロードサービス 普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
- 日本郵便(株) 来島・頼原郵便局 76-2300 窓口業務 長期勤務可能な方 フル 1人 郵便物集配業務 原付又は自動二輪又は普通自動車運転免許 フル 1人
- (有)正木建設 76-2359 土木技術員(現場施工管理) 64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
- 飯石森林組合 62-1520 森林整備従事者(ザ・モリト) 40歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 3人 技術職員(林業機械オペレーター) 40歳以下、車両系建設機械(整地・運搬・積込用及び掘削用)運転技能者、小型移動式クレーン運転技能者、大型自動車免許・普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 2人
- 島根県農業協同組合 雲南地区本部 42-9000 JA支店業務 パソコン基本操作 フル 3人
- 原牧場 090-3176-8698 酪農作業員 普通自動車運転免許(AT限定不可) フル 1人
- 飯南町商工会 76-2118 一般職員 商工業者に対する記帳指導業務他 59歳以下、簿記3級以上(採用1年以内に取得条件)、PC基本操作、普通自動車運転免許 フル 1人
- 飯南町地域づくり協同組合 72-0097 組合員の事業所における派遣労働 35歳以下、普通自動車運転免許 フル 1人

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

他基地でも  
研修中



令和元年度に飯南町で開催以降、延期されていた「森林セラピー基地中四国ブロック合同研修会」が、10月に高知県梶原町で開催されました。梶原町のセラピーロードの特徴は、アマゴの群れが見えるほど澄んだ清流沿いにロードが続いているところ。四国山脈の草花を眺めながら、せせらぎによる聴覚刺激はリラクゼーション効果が高く、



癒されます。また、11月には東京都奥多摩町の森林セラピー基地を訪問しました。都内からバスで揺られること2時間弱。東京とは思えないほど緑豊かなセラピーロードが広がります。セラピー専用のロードとして1からデザインされているだけあって、途中途中に適度なベンチや休憩スペースも多く、ガイドしやすいロードは、飯南町にも取り入れられることが多かったです。



ガイド同士の交流に「そば打ち」

普段は団体客のガイドや、ガイドスキル向上の講座でしか顔を合わす機会がない町内外のガイドが集まり、そば打ちで交流しました。今回のそば打ち講師はガイドさん。うどんなような太さの麺もできるなど、和気あいあいと交流を深めました。終了後には、希望者で森の素材集め。今後使えそうな「松ぼっくり」や「杉の実」などを集めながら、情報交換も盛り上がりしました。



文化を感じるまちへ **飯南町文化協会**

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会主催のイベントを紹介。

今月紹介するのは音楽イベント「1st GIG 2023」です。

飯南町文化協会が主催し、11月19日(日)に来島交流センターを会場に「飯南ライブハウス誕生祭 1st GIG 2023」を開催しました。

イベントには、本協会に所属するバンド「Byplayers(バイプレイヤーズ)」と、同バンドが誘った雲南市を中心に活動している2つのバンドが出演。各バンドが昔懐かしい曲や最新曲、オリジナル曲を披露し、会場に集まった町内外からの来場者も盛り上がりしていました。

今回のイベントは、「かつてのバンドブームをもう一度思い出し、今の飯南町や雲南市にも、きつと演奏したい人はいるはず」とのByplayersメンバーの想いから、事務局を中心に企画し、実施しました。

今後、文化協会では、協会所属の皆さんと協力しながら、イベントなどを開催していければと考えています。文化協会のイベントや団体の活動に興味のある人は、ぜひ事務局にご連絡ください。



演奏の合間のバンドメンバーのインタビューでは、会場に笑い声も



Byplayersの演奏。トップバッターとして会場を盛り上げました

短歌

頓原公民館短歌教室

十月詠草



タンポポの種と見紛う蝶の群れ何処で生まれて何処へ行くやら 安部 徳則  
 頭頂の髪の毛のうすさにふと気づくめでたくもなし誕生日の朝 石川 隆  
 内定を孫より聞いて母逝きぬしっかりね!と声空から降り 大野 順子  
 賢人が鬼籍に入りて遣したるドームに駅伝優しい心 奥田 博昭  
 南天の赤い実にも風情あり黄色い蝶もさらに際立つ 景山 稔  
 あの時代はおいしいおやつ紅あけび採る人も無く今は昔か 景山 牧栄  
 夕暮れの庭照らすごとと盛り咲く黄金鮮やか石路の花 片岡 千鳥  
 コスモスの花に小さな虫を見る陽射しはあれど風は冷たく 塩田美代子  
 錦秋を娘の手にすがり古都の旅人と車の波に吞まるる 千葉トミエ  
 幼き日重く心に残りたるガリ版刷りの『この子残して』 本間 啓美  
 集ひたる齢重ねし同窓の仲間の老ひに吾の老ひ見ゆ 烏田 勝信

今日の人権標語

令和4年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

人のこと  
わるく言うより  
ほめあおう

志々小学校 2年 福留 紬さん  
 4年 福留 蛍さん  
 家族名 美帆さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

やすらかに 11月届出分

お名前	親族	地区
松繁 美保 様 (61)	奈々	(野萱)
小野田瑞穂 様 (85)	明	(志津見)
森口美恵子 様 (73)	安信	(上赤名)
鳥屋ヶ原孝 様 (89)	美子	(町区)
板垣 和博 様 (76)	博信	(町区)
藤原 昭男 様 (81)	康史	(志津見)

今日の表紙

給食で提供されたショートケーキを食べて、笑顔が溢れる頓原小4年生の福間水蕾さん。福間さんだけでなく、児童たちはこの日を楽しみにしていました。

あすなる基金協会の支援で、一足早いクリスマスケーキが、町内の小中学校に約380個提供されました。(7ページに関連記事)





2024

1

# まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 \*文化・体育 ◆その他

1月 元日	* 元旦マラソン(頓原、志々)
2 火	
3 水	
4 木	* 鳥取県中学校スキー大会(琴引フォレストパークスキー場)~5日 ◆ 官公庁仕事始め ◆ 保育所始め
5 金	
6 土	* 新春書初め大会(来島交流センター)
7 日	
8 月 成人の日	
9 火	📖 始業式(小中学校・飯南高校)
10 水	+ ほっと.Café(食講座【離乳食】)(来島保健センター) ◆ 行政相談(さつき会館)
11 木	
12 金	
13 土	◆ とろへい行事(奥畑)
14 日	◆ 消防出初式(赤名改善センター)
15 月	
16 火	
17 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
18 木	
19 金	
20 土	
21 日	◆ ストーリーテリング(中央図書館) ◆ しまね家庭の日
22 月	
23 火	
24 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
25 木	
26 金	◆ はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
27 土	* 飯南町スキー大会(琴引フォレストパークスキー場)
28 日	
29 月	
30 火	📖 頓原小一日入学
31 水	+ ほっと.Café(来島保健センター) ◆ 町県民税納期限 ◆ 国民健康保険料納期限 ◆ 後期高齢者医療保険料納期限



5、6年前からキャンプにハマっているという上條さん。福岡県内だけでなく、近隣の大分県や熊本県、山口県にもキャンプに出かけるそう。「キャンプはストレス解消にもなるし、家族みんなで楽しめるのがいいですね」と話していました

「介護の仕事をしたいと思ったのも、世話好きだったからかもかもしれませんね」と話すのは上條千恵さん(40歳)です。  
現在、福岡県北九州市で家族3人の生活を送る上條さん。福岡県に移住するきっかけは結婚でした。「夫が転勤の多い仕事なので、福岡県内を転々と

「介護の仕事をしたいと思ったのも、世話好きだったからかもかもしれませんね」と話すのは上條千恵さん(40歳)です。

## 人のお世話するのが好きなんです

しています。最初は大変でしたけど、今では慣れましたね」と話します。  
引っ越しが多く、友人を作るのも難しい中で、楽しみは息子さんの少年野球。練習や試合の応援を通して、保護者の皆さんとおしゃべりの機会を楽しんでいるそう。「子どもたちの野球という共通の話題があるので、会話も弾みます」と上條さん。それでも一番の楽しみは息子さんのプレーや上達していく姿なのだそう。「高校生の時に野球部のマネージャーをしていたので、野球が楽しくて」と続けます。  
「マネージャーをしてみたら」とい



かみじょう ちえ  
上條 千恵  
(旧姓:松原)  
飯南町野萱出身。赤来中、飯南高卒業後、広島県の介護・福祉系専門学校に進学。専門学校卒業後、出雲市で介護施設に就職。結婚を機に福岡県北九州市に移住し、働きながら子育てを行う

う同級生の一言で何気なく始めた野球部のマネージャー。それでも高校生活一番の思い出なのだそう。「ルールもほとんど知らなかったですし、体力的にも厳しい時もありました。ただ、詳しくなるにつれて楽しかったですし、部員みんなのお世話をするのが好きでした」と笑顔で振り返ります。  
「高校生活を振り返ると飯南町に帰りたいくなりますね」と上條さん。「お米や野菜の美味しさなど、離れてみると魅力に気付きました。これからも、機会を見つけて家族と一緒に帰省したいですね」と話していました。

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原	頓原連坦地	29日(月)	15日(月)
	八神連坦地	31日(水)	17日(水)
	連坦地以外	30日(火)	16日(火)
赤来	赤名連坦地	22日(月)	9日(火)
	来島連坦地	24日(水)	11日(木)
	連坦地以外	23日(火)	10日(水)

### し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	6日(土) 10日(水)
赤名	20日(土) 24日(水)
来島	13日(土) 17日(水)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)  
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

町の人口 4,488人(前月比-1人) 男性2,134人 女性2,354人 世帯数2,021戸 R5.12.1 現在



スマホで  
広報誌を  
読んでみ  
ませんか